



# 「思いやり」の始良小 あいらっ子だより



始良市立始良小学校  
令和2年度10月号



## 「凝縮」

運動会を終えて

学校長 池邊 貴康

「さかあがり 見てくれていた 秋の空」 (野口青葉)

この俳句は、第9回(H19)かわなべ青の俳句コンクールで最高賞に輝いた、当時扇尾小学校2年生だった野口青葉さんの作品です。私はこの句が大好きです。五七五、たった17音の中に、どれほどの思いや情景が込められているか、皆さんはどう読み取りますか。

秋の夕方のことでしょう。一人で何度も何度も練習してやっとできた逆上がり……。 「やったあ。できたあ。」誰も見ていなかったけど秋

の空だけは見てくれていた。逆上がりだからこそ、何度も空が見えていたことでしょう。できた喜びと同時に、誰かに見ていて欲しかったという寂しさも伝わってきます。美しい夕焼けさえ見えてくるようです。まさに、17音に「凝縮」された素晴らしい俳句だと思いませんか。

「凝縮」とは、趣旨・内容などをぎゅうっと集中させると言う意味です。その「凝縮」という言葉で重なるのが9月27日(日)行われた大運動会です。本年度は、コロナ禍にあり、午前中のみ開催を余儀なくされました。「半日であろうと、可能な限り本来の姿に近い姿に、……」「子どもたちに達成感を味わわせる運動会に。」と学校の会議で、PTA役員会でと何度となく協議を重ねてきました。いろいろな制限や工夫を加えながらも、何とか盛会のうちに終わることができました。「短縮」はしたものの、「凝縮」された運動会であったと自負していますが、いかがだったでしょうか。

金管バンドによる迫力ある演奏に合わせた力強い入場行進に始まり、三密のリスクを回避しながら全学年実施したダンスや集団行動、6年生の競技の完全実施、全校で取り組んできた8の字エイトマンを披露等……午前実施の中にも「凝縮」の運動会を感じ取っていただけたのではないかと思います。

そして、何よりも子どもたちのがんばりです。一人一人の全力の姿が、気持ちの揃った演技が、思いを一つにした応援が……大きな感動を生んだことと思います。「凝縮」されたパワーを出し切ったあいらっ子……、閉会花火を見上げたあとのみんなの笑顔が印象的でした。

本番の運動会当日はもちろんですが、2学期が始まってからこれまで、毎日毎日、懸命に練習に打ち込んできたその過程を大いにほめてあげたいと思います。何事もそうしてとことん取り組んで始めて、奥深さや面白みを感じるものだと思います。後日、全校朝会でこう伝えました。「みんなは、気付いていないかも知れないけれど、この運動会を通して、一人一人が間違いなく大きく成長している。」と。体力・気力の向上だけではなく、全力をつくしたあとの充実感とともに、さらに次の目標への向かう意欲が湧いてきて、「学校が楽しい」と言ってくれたら最高です。

閉会後の片付けも早かったこと……能率良く「凝縮」された見事なPTAの協力態勢を見ました。保体部の皆さん、思いやり部の皆さんをはじめ、最後まで残ってお手伝いくださった保護者の皆さんに感謝感謝です。

瞳を閉じれば……、校庭は、保護者、祖父母、地域の方々等、来場者でいっぱい埋め尽くされ……子どもたちの応援をかき消すほどの声援……お昼には、おいしそうな手作りのお弁当をみんなでおおぼり、笑い声が響く、そんな来年度の運動会が目に見えます。



**がんばっています あいらっ子!  
～各種コンクール受賞者紹介～**

【県作文コンクール（市特選以上）】  
 地区特選 2年 山元健仁「夏にへんしん」  
 地区特選 3年 黒岩志帆「手作りソング大作せん」  
 地区特選 6年 黒岩千誉「私は料理研究家」  
 市特選 4年 追立怜之「夏の約そく」  
 【市理科に関する研究記録展（市特選以上）】  
 市特選★ 4年 森園陸翔「まわれ！ぼくのNo1ごま」  
 市特選★ 6年 渡辺理桜「アリの行動に関する研究」  
 市特選★ 6年 森園陸翔「ひめられた能力～大豆の発芽 part2～」  
 ★：県審査へ出品、中山教育基金賞受賞  
 市特選 1年 上山崎秀幸「あさがおのいろみずは ひみつがいっぱい」  
 市特選 3年 有川結菜「アゲハちょうのかんさつ」  
 市特選 3年 鎌田陸叶「ぼくの紙ひきランキング」  
 市特選 3年 吉元千陽「たねの中は？」  
 市特選 4年 吉富七海「音ってなんだ」  
 市特選 6年 黒岩千誉「洗濯物早乾き選手権」  
 市特選 6年 吉富陽菜「音のひみつ」  
 【始良地区社会科作品コンクール】（特選以上）  
 最優秀 3年 三浦あかり「やってみたよぼう災さんぽ」  
 特選 3年 尾上晶紀「海のゴミ研究」  
 特選 6年 西溜心咲「日本国憲法って何だろう」  
 【南日本硬筆展】（特別入賞）  
 南日本芸術学園賞 4年 齊脇侑希

**地域と共に進めるモラリティ・インクルーブメント**



9月30日、学校評議員、児童委員・民生委員、PTA役員の方々にお越しいただき、道徳科の授業参観をした後、今年度第1回「心の教育を語る会」を開催しました。市全体で推進しているモラリティ・インクルーブメントの取組や地域の人材活用・SSVC+（注1）の充実について意見交換を行いました。11月2日（月）の道徳科授業公開では、2校時に多くの学級で人材活用の工夫をした授業を予定しています。  
 （注1）SSVC+は、地域学校協働活動において、地域と学校の双方向による「連携・協働」活動の「総合化・ネットワーク化」を推進し、「始良子育て基本条例」を具現化する取組です。

**家庭教育学級スタート!**



10月6日に、7月から延期となりなかなか実施できなかった始良小家庭教育学級・チューリップがようやく始まりました。開級式の後には、社会教育指導員の先生と5名の家庭教育サポーターの方に御参加いただき、子育てサロンを開催しました。  
 日々子育てに精いっぱい、肩の力を抜いて懇談する機会もなかなかない保護者の皆さんにとって、有意義な時間となったようです。「同じ悩みをもつ方と話が盛り上がり、悩みも吹き飛びました。」「子育ての悩みは尽きないけど、この時期を大事にしていきたい」というような感想がたくさんありました。

**「体力アップ! チャレンジがこしま」  
3年連続学校賞**

いつも こころに “あいらっ子”

**今をがんばるわたしたちを  
どうぞ、見に来てください。**

**始良市立 始良小学校  
自由参観週間**

11月2日(月)、4日(水)、5日(木)、6日(金)

お問合せは TEL 0995-65-5655 まで

**お知らせ** 11月14日（土）は学習発表会を開催しますが、3密解消のため、参観は保護者の方（児童一人につき1名）に限定させていただきます。詳しくは、後日保護者の方にプログラムと一緒にお知らせいたします。

**9月～1月の主な行事予定**

★ 現時点の予定であり、変更になる場合もあります。  
 また、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、諸行事の日程や内容が変更になる場合があります。

10月10日	(土)	土曜授業日
10月15日	(木)	市陸上記録会（市総合運動公園）
10月25日	(日)	西始良小おやじの会との合同稲刈り
10月28日	(水)・29日	(木) 6年修学旅行
10月30日	(金)	1～5年一日遠足
11月1日	(日)	ハートフルあいらんど
11月2日	(月)～6日	(金) 自由参観週間
11月2日	(月)	道徳科授業公開 第2回心の教育を語る会
11月6日	(金)	市小中合同音楽会（加音ホール）
11月10日	(火)	スクールカウンセラー来校
11月14日	(土)	土曜授業日・学習発表会
11月17日	(火)・18日	(水) 5年集団宿泊学習
11月22日	(日)	サイエンスあいらんど
12月3日	(木)	持久走大会・学級PTA
12月12日	(土)	土曜授業日
12月13日	(日)	門松作り・豚汁作り
12月24日	(木)	2学期終業式
1月8日	(金)	始業式
1月9日	(土)	土曜授業日
1月13日	(水)	鹿児島学習定着度調査（国・理）
1月14日	(木)	鹿児島学習定着度調査（社・算）
1月15日	(金)	授業参観⑤1～3年⑥4～6年
1月26日	(火)	重富中・帖佐中入学説明会
1月28日	(木)	新1年体験入学・入学説明会

